

并

4071



414
A 3065



西京印

三井家建方

物心家

八家通

天正
十一年
四月
贈

次弟長馬
為順

次弟長馬

公弟長馬
智

元之助

日 月

右田苗草、虫食、建方法法九

特州松坂

八第_長馬

宋十第

特州松坂

八第_長馬

則大邊

口

八第_長馬

寫次第

口

八第_長馬

之次第

口

八第_長馬

壽之助

口

八第_長馬

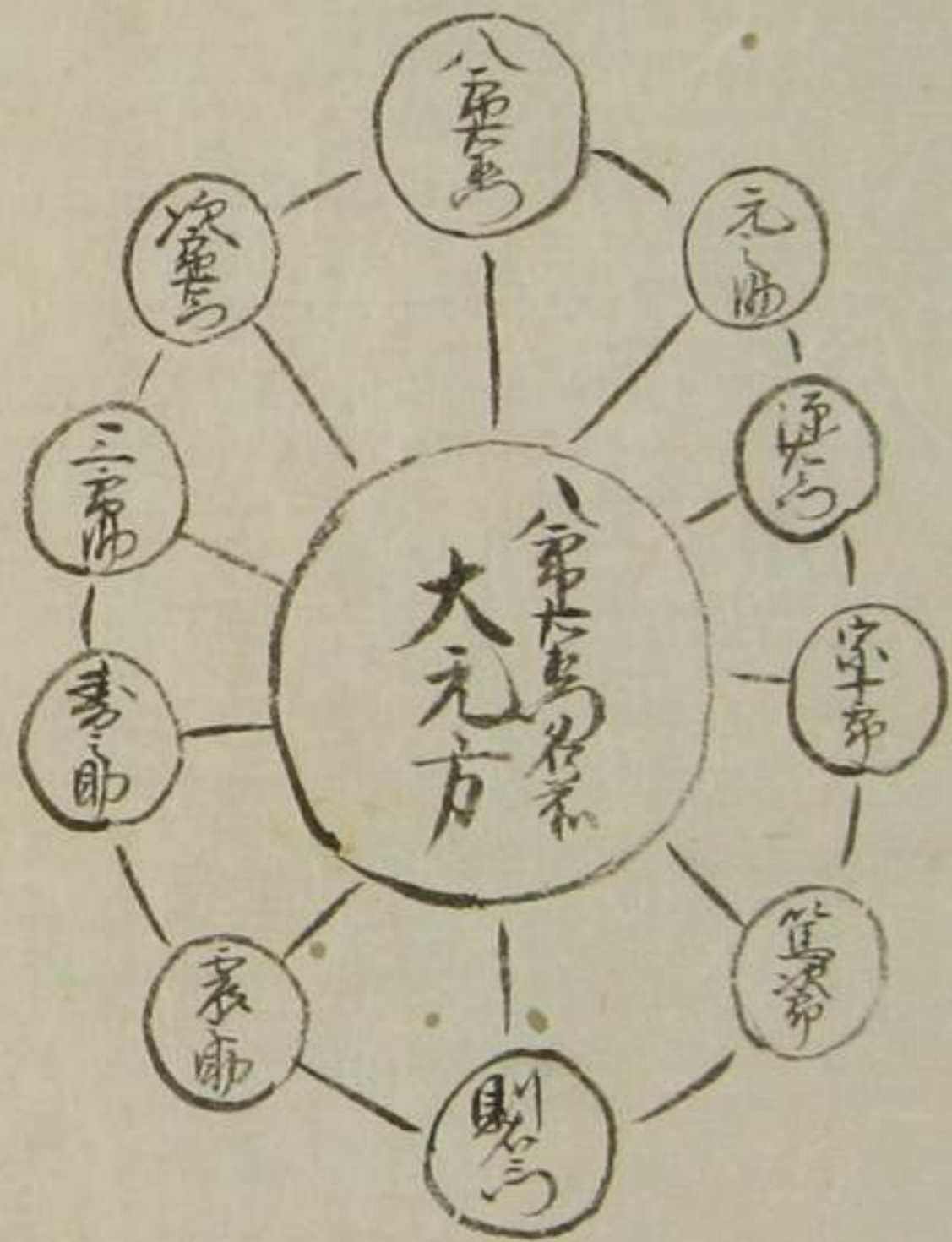
表之助

口

日新

源大邊

右の市井は箱々年々支々相成有る様大元方



一の世も
宅の商賣
不仕合

又此の世の中は支々相成有る様

一之都娘由一店持名前在

八布衣持名前

東京

呉服店

口

清用所

口

糸店

長崎 唐物店
神戶 沖田所
日 系店
横濱 沖田所

日 大坂 呉服店
日 系店
日 系店
西京 呉服店
日 向店

の替方銀三付

次第右馬持名前

東京支替店

元之助持名前

大坂支替店

今市助持名前

西京支替店

右之通分通も大元方八市右邊持替先年

出為替方之件付付付因首之肉之右前

書出之勅は使少年之出存依之店之書之

別宅在毎之台之支配分年之益金之書之

之店之右大元方之書出之規則之出存右之

次第之八市右邊持替方之出存右之

四、此座波替中酒を飲まば如何にも八重は
名を覚え上原公家八重は海知少女に傳は
同首を内年法お由りとの八重は名を承
成長の上家督お譲り出た大元方より後名
別宅女有る何事も汝より主人を後継り上
座へ取替りて身元格を以て外由り座へ

おのゝ別宅を於て元口格令汁もたし其傳
九の子余右に決事に出たは如何にも八重は
は作付と不決りてまゝに増取に公配政
沖用にお勤り下りて此座を何卒長向沖用
に承り八重はまゝに作付と不決りて世辰伏に
を承りまゝに

未
正月

大元方鑑

別宅在

上

一今設改定以付此在通門後
津田向為在島中及公

東京住持

八事住持

口

次事住持

口

壽之助

西条住宅

三郎助

口

辰之助

大坂住宅

元之助

口

宗十郎

神戸

源太夫

横濱

篤次郎

伊勢松坂

則右衛門

右之通公配清平下海山長官行幸
市邊置市重松其為古也

右ノ道中ノ事ヲ記シテ
正徳ノ海ノ記ニ於テ
記ス

未
正月

大元音録
三浦村利徳

